

「観」住まい

構造即意匠

4、5日続いた4月並みの陽気が、キエンと縮んで、再び2月の寒さに戻った27日(土)。夢木香主催のバスツアー「伝統構法を学ぶ旅」に参加させていただいた。

午前中、福岡志免町にあるナイス欄福岡市場で、九州各県の県産材特設コーナーを見学。昼食後、バスは福津市花見が浜の三原博之さん宅へ向かった。



効きすぎの感もある暖房に、ついウトウトとした頃、バスは三原邸に到着。運転手さんがバスの腹の部分、収納スペースを開けると、薪の束が積んである。これは松尾さんから三原邸へのおみやげ。

自分たちの建てた家を100年後にメンテナンスする。そんな想いで夢木香を設立した松尾さん。夢木香に関わっていただいているすべての人々が幸せであって欲しい、という松尾さんの想いは、社員の一人一人を語る時に、あるいは施主さんへの心使いの端々に溢み出る。創業10年。松尾さんにとって100年後は決して遠い未来ではない。無限の「今」なのだ。

三原邸の前に立つ。第一観は和(なご)みの気。この心地よい気の流れは、夢木香の手がけた建物すべてに共通のもの。つくり手のエネルギー波動と、住み手、使い手のエネルギー波動が自然に融け合っているからだろう。

佐賀の七山にあった古民家(米蔵、他)を移築再生した三原邸。伝統木構造の神髄である「構造即意匠」を、理屈抜きで納得させてくれる。そして、深い気づきを与えてくれる。中へ上がらせていただいた。入ってすぐの右の部屋には、大きな長方形の長火鉢形の囲炉裏が切つてある。部屋全体の暖房は薪ストーブ。そう、松尾さんの持参した薪の束は、三原邸にとってもうれしいおみやげなのだ。

左手奥には美しい茶室。隅々にいたるまでとても丁寧なつくり。改めて施主さんを紹介していただ



いて驚いた。というよりもむしろ、無性にうれしくなりました。施主の三原博之さんは、まだ30代。現役バリバリの刑事さんなのである。福岡県警鑑識課勤務。

警察関係者は、例外なく、「こうでなくてはならない世界」の住人たち、という小生の偏見が、もの見事にひっくり返されてしまった。「なーんだ、「こうであってもいい」という世界に住んでいる警察官もいるんだ」と。

三原邸は、基本があつて規則なし、の職人さんたちが創り出した空間。正に、「こうであつてもいい」の世界だ。

「当初は私も、今風のモダンなマンションの方に関心がありました。(笑)でも、私の上司の影響もあつて、よりよいもの、より本物を、と求めているうちに、行き着いたのがこの形なんです。」

博之さんの上司、長岡秀世氏は、「日本の古き良き物を次世代に継承する」日本民家再生協会の正会員。退職後も糸島にギャラリーを開き、木工細工、陶磁器、布、刀剣など、日本の伝統文化を「Old is Gold」(古きは宝)の視点で捉え直し、次世代に伝え続ける。そんな地味だけど、とても大切な活動を、現在に到るまで幅広く続けているという。

なんてうれしい話だろう。「博之さんや長岡さんのような警官が増えれば、世の中もっと明るくなりますよね」と水を向けたら、

「さー、どうでしょう? 犯罪者が増えるかもしれませんね(笑)」

それにしても、本格木構法の梁組みは、いつ、どこで見ても惚れ惚れする。三原邸の梁組みも、ウーンと思わず唸ってしまふ程美しい。正に美しい構造こそが建築の生命。(「構造即意匠」こんな美しい構造だから、仕上げで隠す必要などもちろんない。構造体をすべて隠してしまうのが仕来輪組。このやり方からは寿命の短い、無機質な構造体しか生まれえない。樹は50年経って、ようやく建築材になる。耐用年数25年で家を壊していたら、森林はなくなり、日本中が禿山になってしまう。自然木は一代住み終ると、乾燥に伴う収縮(反り、狂いなどの暴れ)が納まり、始めて完全材に変化する。百年経って完全材になり、ここから本当の木になる。木の自然劣化は千年以上。従って伝統木構法では、解体してもそっくり他所に移築して再利用する。現にこの三原邸も、そうやって見事に再生されている。

この美しい構造体はわれわれに静かに語りかけてくる。

「伝統構法の合理性と美しさを捨て去って、再利用できないガラクタを量産する愚、作りっぱなし、使い捨ての愚(いずれも現行の建築基準)は、そろそろヤメにしましょうよ!」と。

※「木」の凄さ、すばらしさに関しては、書きたいことが山程あるがスペースの都合上難しい。夢木香松尾代表が、近々、「木」をテーマにセミナーを開催する予定とのこと。乞!ご期待!

長神田の家完成内覧会 子どもたちが喜ぶ家!!!

☆子育て真最中のご家族の住まいです
☆子どもたちは感性が豊かです。自然素材を無条件で喜びます。
☆日本の住宅の寿命は30年。子や孫に残せる住まいは構造に秘密があります。

日時 平成22年5月1日(土)、2日(日)、3日(月)、4日(火)、5日(水)

場所 小城市三日月町長神田

有限会社 夢木香 <http://www.yumekikou-happy.com>
フリーダイヤル 0120-835-832



古民家に学んだ構法です。
◎大黒柱があります。
◎大きな梁組の構法です。
◎長ホゾ込差しの伝統的構法です。
◎フレカットではない手刻みの構法です。

☆子や孫の代までの家をお望みの方。
☆木組みの家を夢見られている方。
☆住宅メーカーに疑問を持たれている方。
☆金物を使わない構法を考えておられる方。
☆国産材の住まいづくりをお望みの方。
☆子どもたちが喜ぶ家をお望みの方。
以上一つのことでも考えている方は構造見学会にお越し下さい。

「古民家再生子どもたちが喜ぶ家」

NPO木の建築フォーラム主催「木の建築賞」をおかげさまでいただくことができました!!!

設計・施工 **ゆめきこう**
有限会社 夢木香

☎0120-835-832
<http://www.yumekikou-happy.com>
e-mail: yumekikou@globe.ocn.ne.jp
TEL 0954-69-8333 / FAX 0954-69-8334
佐賀県鹿島市大字三河内甲 2487
日本民家再生協会正会員

セミナー開催!!! 木づかい術講座「木の上手な使い方」

日時 22年5月16日(日)13:30~15:30 講師 材木屋歴40年 松尾進

場所 佐賀市交流センター 佐賀市白山2-7-1 エスプラッツ3F

お問い合わせ (有)夢木香までTEL、FAX、メールにて
お申込み先 お願い致します。(先着30名様)